

# ベッドサイドの臨床薬理学

## ～ワークショップ 2022 (Web 開催)～

本年度9回目になる日本臨床薬理学会主催症例検討ワークショップを以下のとおりWebにて開催します。“日常診療における薬物治療”についてケーススタディを中心に学ぶワークショップです。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、本年も昨年同様Webでの開催となりますが、グループ討論も織り交ぜ実りある会になるよう準備しています。ぜひ奮ってご参加ください。

日時：令和 3年 5月28日(土) 13時00分開始 16時終了予定

場所：Web開催

会費：1,000円(会員・非会員)

定員：50名

オーガナイザー：原田和博(笠岡第一病院内科) 西尾信一郎(中東遠総合医療センター総合内科)

13:00～13:05 開会挨拶+ワークショップの説明 志賀 剛(慈恵医大臨床薬理学)

13:05～14:05

症例1「ANCA関連血管炎の薬物治療中に痛風発作を認めた症例」

プレゼンター 平井利典(三重大学医学部附属病院薬剤部)

14:05～15:05

特別講演 「ベッドサイドの臨床薬理学：日々の症例に学ぶ」

越前宏俊(明治薬科大学学長)

15:05～16:00

症例2「うつ病治療中に意識障害、横紋筋融解症をきたした症例」

原田和博(笠岡第一病院内科)

16:00 閉会挨拶

事務局：日本臨床薬理学会事務局

募集受付方法：日本臨床薬理学会ホームページをご確認ください

日本臨床薬理学会臨床薬理専門医・認定薬剤師・認定CRC研修単位10点が付与されます。